

公益社団法人 日本技術士会の登録グループ

技術士包装物流グループ主催の研究会のお知らせ

当グループは、包装(パッケージ)と物流(ロジスティクス)を専門とするメンバーで構成された集団(略称 JPLCS)です。包装設計や包装試験・評価・改善、物流の戦略策定や輸配送システム・MHシステムの改善、ISO 対応等皆様のニーズに最も適したコンサルティングが可能です。

＜ 技術士包装物流会の研究会の予告 ＞

「東京」

日時：平成30年11月19日(月) ----- 18:00~20:00

場所：日本マテリアルフロー研究センター会議室

☎171-0022 東京都豊島区南池袋 2-47-6 パレス南池袋 2 階

■ 講演：「食品鮮度保持関連技術の動向について」

講師：三井化学株式会社 吉田 存方氏 技術士 当会会員

内容：近年、フードロスが重要な社会課題の一つとなっており、国連が定めた「持続的な開発目標(SDGs)」においてもその削減がターゲットとして明確化されています。フードロス削減に対して包装技術が果たす役割は大きいと考えられ、他の貯蔵技術と併せ、様々な開発がなされています。本講演では、食品、特に青果物を中心に鮮度保持関連技術の動向について解説するとともに、三井化学グループで事業化、開発を進めている鮮度保持包材製品についても御紹介頂きます。

会費：当グループ会員以外の方は、参加費 2,000 円

申し込み先：研究会担当 坂巻、chihiro.sakamaki@yahoo.com

会員外、一般の方の研究会ご参加も歓迎致します。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

「技術士包装物流グループ」(略称 JPLCS)の活動内容・お問い合わせ

<http://www.jpcls.com/>

をご参照ください。